

平成30年5月29日

報道各位

敦賀市建設部道路河川課

平成30年度 水防訓練の実施について（おしらせ）

敦賀市及び敦賀美方消防組合では、出水期を迎えるにあたり、水防体制の強化及び水防技術の習得に加え、地域社会における水防の重要性の周知、本市における水防活動体制の充実を図ることを目的に下記のとおり水防訓練を実施します。

記

- 1 日 時 平成30年6月2日（土）午前9時30分～
- 2 訓練場所 敦賀市 古田刈地係（笹の川右岸河川敷及び古田刈公園内）
- 3 訓練参加者 167名（予定）

敦賀市	29名
敦賀美方消防組合	32名
敦賀消防団	43名
福井県防災航空隊	4名
敦賀土木協会	10名
敦賀市議	9名
一般参加者（中郷地区及び応募者）	40名
- 4 訓練内容（ローテーション形式）
 - 第1部 [第1班] 住民・来賓専用ブース
 - ①災害時の情報等に関する講習
 - ②土のう作成訓練
 - ③ロープ結索取扱い訓練
 - [第2班] 消防団・土木協会専用ブース
 - ①土のう作成訓練
 - ②掛矢取扱い訓練
 - ③しの及び番線取扱い訓練
 - ④せき板工法訓練

第2部 防災航空隊による救出訓練

問合せ先
担当課 道路河川課
TEL 22-8135
（内線・349）
担当者 河原

平成30年度 水防訓練実施計画書

1. 目的

本訓練は、出水期を迎えるにあたり、水防体制の強化および水防技術の習得を図り、あわせて地域社会における水防の重要性の周知、敦賀市における水防活動体制の充実を図ることを目的とする。

2. 主催

敦賀市、敦賀美方消防組合

3. 実施日時

平成30年6月2日（土） 9時30分から11時00分

4. 実施場所

敦賀市 古田刈地係（笹の川右岸河川敷、古田刈公園内）

5. 訓練参加者

(1) 敦賀市 29名

（市長、中山副市長、建設部長、水道部長、道路河川課長、農林水産振興課長、住宅政策課長、下水道課長、危機管理対策課長、秘書広報課長）

(2) 消防職員 32名

(3) 消防団員 43名

(4) 福井県防災航空隊 4名

(5) 敦賀市土木協会 10名

(6) 敦賀市議 9名

(7) 一般参加（中郷地区及び応募者10名） 40名

合計 167名

6. 訓練種目及び担当

第1部 水防工法訓練（ローテーション形式）

[第1班] 住民・来賓専用ブース [②～③の訓練をローテーションにて実施]

① 災害時の情報等に関する講習（10分）

※第1班の訓練参加者全員が最初に講習を受ける

② 土のう作成訓練（20分）

③ ロープ結索取扱い訓練（20分）

[第2班] 消防団・土木協会専用ブース [①～④の訓練をローテーションにて実施]

① 土のう作成訓練（12分）

② 掛矢取扱い訓練（12分）

③ し及び番線取扱い訓練（12分）

④ せき板工法（12分）

（展示）住宅浸水工法、大型積み土のう工法、改良積み土のう工法
ドローン（飛行撮影を行う。[危機管理対策課]）

第2部 救出演習

防災ヘリ救出演習・・・福井県防災航空隊（河川救助）

7. 想 定

「福井県地方に発達した低気圧が接近し、梅雨前線の活動が活発となり、嶺南地方を中心に昨夜より激しい雨が降り続き、福井県地方気象台は、午前8時に大雨、洪水警報、を発表し、各自治体などに注意を呼びかけました。

本市では、午前8時30分に『水防連絡会』を開催し、また、増水に伴い、午前9時に『水防本部』に切り替え、気象情報の収集や市内の状況把握などに警戒を行いました。

その後も、激しい雨は降り続き、笙の川の水位も増水し、笙の川の水位が氾濫注意水位1.7mを超えたため、水防第3配備体制を敷き、水防活動を行う。」

8. 訓練次第

- | | |
|------------|--------|
| (1) 開始式 | 9時30分 |
| ① 整列 | |
| ② 水防活動の実施 | 9時40分 |
| ③ 救出訓練 | 10時30分 |
| ④ 終了式 | 10時40分 |
| ア 水防管理者訓示 | |
| イ 消防団長あいさつ | |
| ウ 来賓あいさつ | |
| エ 来賓紹介 | |
| オ 講評（消防長） | |
| ⑤ 解散 | 10時50分 |

9. 服装（雨天時は雨衣着用）

- (1) 消防職員…………活動服（紺色）、保安帽、編上靴、軍手、
ライフジャケット
- (2) 消防団員…………活動服（紺色）、保安帽、編上靴、軍手、
ライフジャケット
- (3) 市職員…………防災服、保安帽、ゴム長靴、軍手
- (4) 土木協会員……作業服、保安帽、ゴム長靴、軍手
- (5) 市議…………防災服、保安帽、ゴム長靴、軍手
- (6) 一般参加…………作業しやすい服装、保安帽、ゴム長靴、軍手

10. 資材準備

訓練に使用する資材は、訓練日の朝までに会場に配置する。

11. 工法の指導者

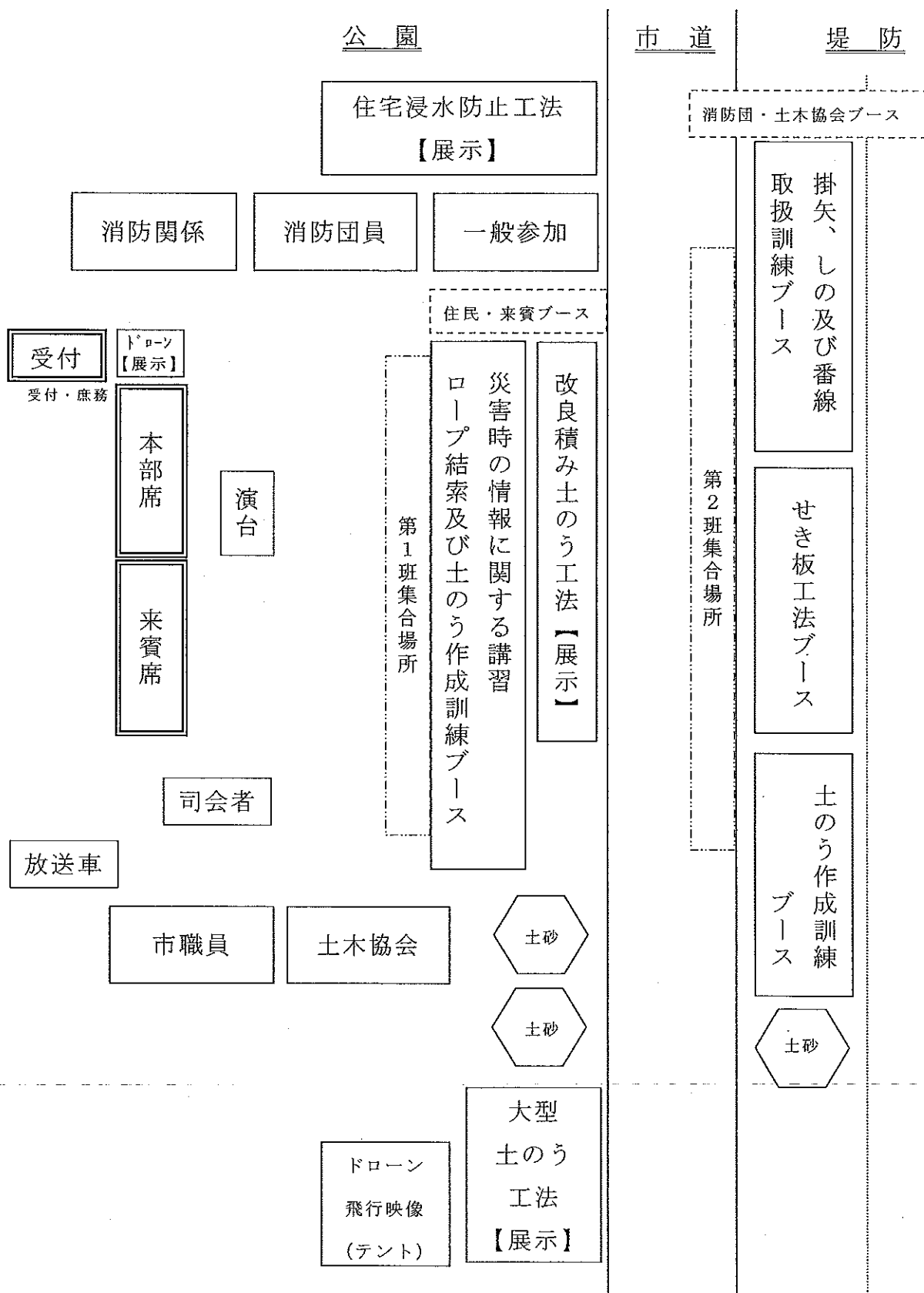
消防団員の工法指導者として、敦賀美方消防組合職員が当たる。

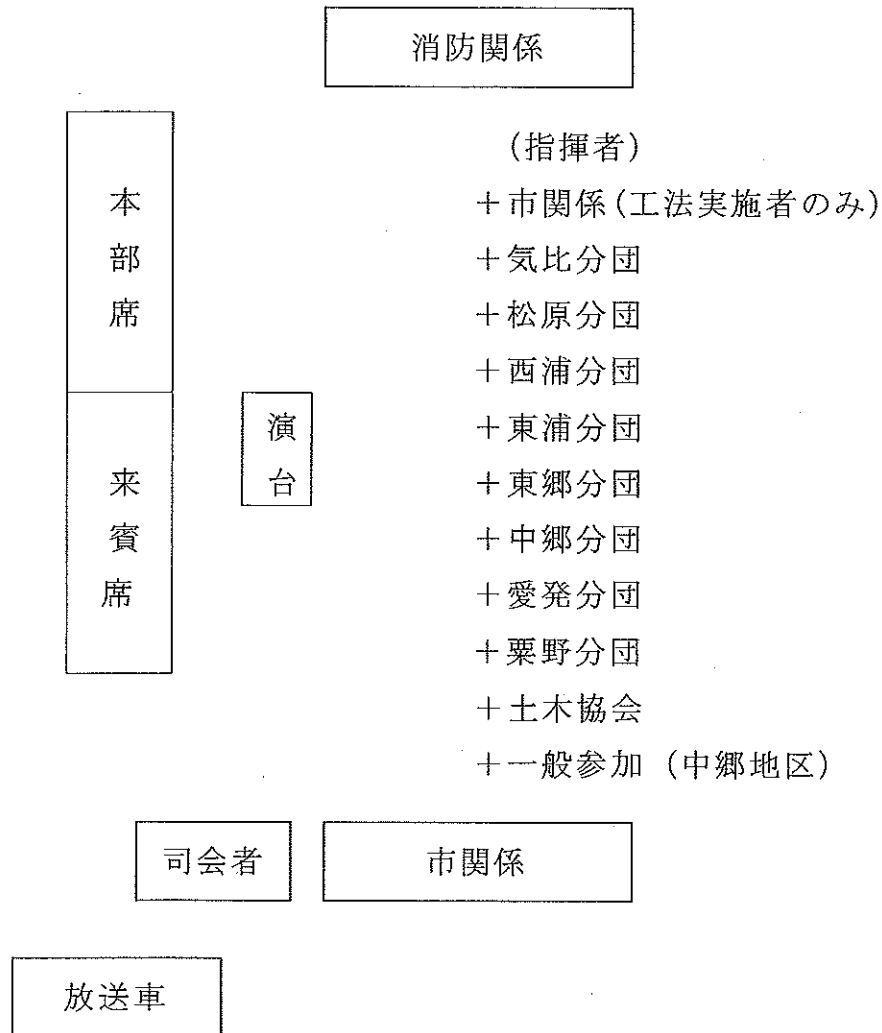
12. 駐車場

古田刈公園内を使用する。

13. その他

資機材の搬入及び搬出は、道路河川課において行う。





位置図

